

まるいん通信

第166号 平成26年4月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団 Tel.42-2911 Fax.49-1018



村センター・研修センター 料金改定のお知らせ

消費税の改正に伴い、平成26年4月1日から村センターの観覧料、レクチャー室等の施設の利用料金、研修センターの宿泊料、施設利用料が変更となります。

村センター 観覧料

	個人	団体料金(20人以上)
小・中学生	250円→260円	200円→210円
高・大学生	350円→360円	280円→290円
一般	500円→520円	400円→420円

※その他の料金については、村センター (Tel.42-2900) 研修センター (Tel.46-2900) にお問合せください。
村センターの休館日が4月から変更となりました。

休館日 第3火曜日

但し ゴールデンウィーク、7月～10月は無休

12月28日～1月1日は年末年始休館 2月15日～28日メンテナンス休館

第1回屋久島自然・文化体験セミナー 屋久島感動めぐり

『春の屋久島 満喫旅』

龍神杉トレッキング、キャンプファイヤー、天然素材の収穫などを予定しています。

開催日：平成26年5月3日(土)～6日(火・祝)

対象：一般(高校生以上)

参加費：25,000円(宿泊、食事、保険料込み)

屋久島への往復交通費は含みません

定員：先着20名

募集締切：平成26年4月19日(土)

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。

出張研修センター

『木星と春の星空』



望遠鏡や双眼鏡で木星や春の星座を観察します。
春の星座や銀河、ギリシャ神話のお話もあります。

開催日：平成26年4月18日(金)

会場：栗生小学校校庭・体育館

時間：午後7時30分～午後9時

(受付 午後7時～) 参加無料

※天候不良時は内容を変更し、スクリーンによる星空レクチャーになります。

※子どもたちは大人と一緒に参加してください。

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。

『まるごと屋久島研修究講座』

この春屋久島へ赴任された方を対象に「屋久島のみどころ」を2回に分けて紹介します。

里編

日時：4/20(日) 9:00～16:30

参加費：1,500円(昼食等)

内容：島内一周、集落散策など

申込締切：4/17(木)

森編

日時：4/29(火) 9:00～16:30

参加費：1,500円(昼食等)

内容：自然観察など

申込締切：4/22(火)

休館日 村センター 4/15(火) 5/20(火) ※村センターは、平成26年4月より休館日が変更となりました。
研修センター 4/14(月) 21(月)



～インストラクター便り～

「サクラツツジに隠された屋久島との関係」 研修課 小西 祐伸

屋久島の代表的な春の花サクラツツジ、里地のは3月の下旬頃からサクラ色の花を咲かせています。山では5月の中頃まで見頃が続きます。

サクラツツジという名前は「和名」と呼ばれ日本でしか通じませんが、世界中で学術的に通じる名前があり「学名」と呼ばれます。サクラツツジの学名は「*Rhododendron tashiroi*」で、「ロードデンドロン タシロイ」と読みます（学名には決まった書き方があり、斜体するか下線を引く必要がある）。サクラツツジの学名の一部 *tashiroi* (タシロイ) は田代善太郎という人物の名前にちなんで付けられました。

田代氏は屋久島と非常に関わりのある人物で、大正時代に屋久島の植物調査を行いました。この調査の結果、屋久島の杉の原生林が大正13年(1924年)に天然記念物に指定されました(現在は特別天然記念物)。今から90年前のことです。

また、田代氏は屋久島の垂直分布を明らかにするなど、世界自然遺産登録にもつながる調査をしました。この調査に関する記念碑は楠川登山道入り口近くの県道沿いにあります。

サクラツツジを見た際は、屋久島を調査した田代氏に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

参考文献：

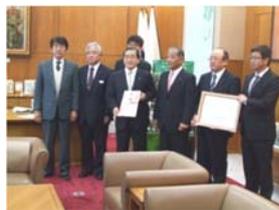
- ・佐竹 義輔 (1982)「日本の野生植物 木本Ⅱ」平凡社
- ・田代 善太郎 (1995)「鹿児島県屋久島の天然記念物調査報告」生命の島



◇◇◇ 財団の活動報告 ◇◇◇

○ 株式会社伊藤園様が世界自然遺産である屋久島の環境保全活動のために「お茶で鹿児島を美しく」キャンペーンを展開され、関連商品の売り上げの一部を財団へ寄付していただきました。

(3月24日 県庁にて)



○ 3月22日、村センターにおいて、根建心具館長による、研究講座「屋久島の花崗岩と金属資源」を開催しました。



○ 3月22日(土)・23日(日)に中間集落で『のんびりゆったり里のエコツアー』を開催しました。



今回はサトウキビ刈りから黒糖精製まで全てを体験するという初めての企画でした。



2日間天気にも恵まれ、黒砂糖を手土産に、笑顔で別れました。

財団職員がそれぞれ思う「屋久島」について語るコーナー

【屋久島を思う】91

文化村センター

職員 安藤千鶴子



この屋久島に生まれ、育ちましたが、この島の自分の地区以外に対する特別な思いもなく、何も感じないまま暮らしてきたように思います。

この度、縁あって今の職場にお世話になり、先日、ウィルソン博士の里めぐり(志戸子・楠川)に参加させていただきました。

自分の暮らした宮之浦と、現在住んでいる一湊とはまた違った、新たな外の地区の文化を知る楽しさと、案内していただく方への親しみを味わうことができました。探せば、気付かなかった様々なことを発見する楽しみが増えたように思います。

これからは、色々なところにアンテナを張って、屋久島を楽しみたいと思っています。

皆様も、一緒に屋久島の魅力を探してみませんか。

トピックス

3月15日、鹿児島市で行われた鹿児島県観光PRキャラクターぐりぶーとさくらの結婚式に、まるりんも参加しました。幸せそうなカップルを見てちょっとうらやましいまるりんでした。